

【税法】

受験番号	氏 名
次の2問について答えなさい。なお、租税特別措置法は考慮しないこと。 1. 不法行為に基づく損害賠償責任は、被害者と加害者（いずれも個人とする。）のそれぞれにおいて、所得税法上どのように扱われるか。具体的な状況を示しながら、理由を述べて説明しなさい。 2. 被相続人Aの遺産に含まれる土地甲（多額の含み益がある。）を、相続開始（2015年）前から占有していた個人B（第三者）は、2018年に土地甲の所有権に係る取得時効が完成したため、2019年に時効の援用を行ったところ、その効果を巡って争われたAの相続人C（限定承認によりAの遺産を承継していた。）との裁判において、2020年にBの勝訴が確定した。以上の事実関係に基づき、次の3つの設問に、検討の過程と理由を述べて答えなさい。 (a) 相続時までの土地甲の含み益は、所得税法上どのように扱われるか。 (b) Bによる土地甲の取得に係る経済的利益は、所得税法上どのように扱われるか。 (c) Cは、2015年にAの遺産（土地甲を含む。）の取得に係る相続税の申告納付を終えているが、このうち土地甲の取得に係る部分を取り戻すことができるか。	